

横須賀三浦建設協会報

題 字 元内閣総理大臣 小泉 純一郎 氏

【発行人】一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 金崎 富男 〒238-0017 横須賀市上町3-2 TEL.046-822-5479

【広報事業委員】鈴木 貴幸 (電工) ・ 鈴木 勉 (表具) ・ 村川 勝 (大工) ・ 飯田 茂 (左官) ・ 石川 健太 (石工)

【印刷所】有限会社 新倉印刷 〒240-0104 横須賀市芦名2-19-16 TEL.046-857-2539



新年のご挨拶

理事長 金崎 富男

あけまして
おめでとう
ございます。



会員の皆様にとって、新しい年を健やかに迎えになられたこととお喜び申し上げます。

日頃から、当協会に多大なるご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、去年は建設業界を取り巻く状況は多少上向きとの統計がありますが、三浦半島では仕事が少なく地元の職人であっても横浜や東京などに出ざるを得ない厳しい状況だという声の方が多かった気がします。また高齢化とともに人口減が続き、横須賀市の人口は今春には40万人を割る勢いです。このようななか、6月には横須賀復活を掲げた上地新市長が当選を果たし、何とかこのような状況に歯止めをかけようと積極的に公共投資すると表明しました。当協会顧問である小泉進次郎自民党筆頭副幹事長は常々「心は常に横須賀にあり」と述べているように竹内顧問、上地新市長ともども国への要望活動を精力的に行っています。国や県としっかりと連携をとって横須賀復活に期待したいところです。

一方、私たち家づくりに携わる「ものづくり」の職人集団は、「人の助けになり、人に喜ばれ、人に感動を与える」ために日々汗を流しているのではないのでしょうか。本物の技は心の中にあります。人のためひとつひとつ地道にこなしてこそ次に繋がり、次の世代に技の継承ができるのだと思います。

今年も子どもたちにもものづくりの面白さを知ってもらうため「よこすか建設フェスタ」や「しごとフェスタ」に参加したいと思います。また、町内会や学校に出向いて「包丁研ぎ」や「ものづくり体験教室」など地域に貢献したいと思っています。今年一年、皆様のお力をお借りしながらこのような取り組みを着実に進めたいと考えますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸を申し上げて新年のご挨拶といたします。

第11回 プラザフェスタ「ものづくり体験教室」

平成29年2月25日（土）午前10時から神奈川労働プラザ3階多目的ホールにて、第11回プラザフェスタ「ものづくり体験教室」が開催されました。

当協会からは、大工組合が、げんのう・紙やすり等の大工道具の使い方を指導しながら『木のサイコロづくり』体験教室が午後3時まで開かれました。県連からは板金・表具・左官の各組合も参加しました。残念なことに昨年より体験参加者が少なかったようです。



会場出入口の様子



木のサイコロづくり体験教室の様子

第6回 よこすか建設フェスタ

平成29年6月4日（日）、横須賀建設業関連団体協議会が主催する「第6回よこすか建設フェスタ」が長井海の手公園ソレイユの丘で行なわれました。

当日は天候に恵まれ、主催者発表で7,000人の来場者が訪れました。協会から9単組が参加し、ものづくりや作品展示・販売などを行い、それぞれ趣向を凝らしたプログラムに多くのちびっこたちで賑わいました。



大工組合 木のサイコロづくり体験教室



左官組合 ひかる泥だんごづくり体験教室



畳組合 コースターづくり体験教室



表具組合 携帯用ストラップづくり体験教室

第44回 建設協会通常総会

平成29年6月15日(木)、横須賀市文化会館中ホールにおいて、第44回「通常総会」が開催されました。司会は山田眞敏氏(左官)。金崎富男副理事長による開会宣言の後、物故者への黙祷が行なわれました。次に壇上に立った櫻井健治理事長は「近年、特に建設業界では若い人が減りどこの団体でも役員改選には苦勞していると聞きます。本協会も会員数が激減し協会運営も厳しくなっていますが、皆様のお力で協会を盛り上げていきたいので、是非皆様ご協力を！」と力強い挨拶がありました。その後、議長に鈴木伸夫氏(造園)及び鈴木勉氏(表具)がそれぞれ選出され、平成28年度決算及び平成29年度予算について審議が行われ満場一致により可決承認されました。役員改選では櫻井健治理事長が退任され、金崎富男副理事長が新理事長に就任しました。



金崎副理事長の開会宣言



総会の様子



新三役の挨拶



金崎新理事長から櫻井前理事長へ
感謝状贈呈

左官組合青年部九州研修旅行

左官組合
飯田 茂

平成29年11月12日(日)～14日(火)、長崎の軍艦島(端島)に上陸し、明治から昭和にかけて活躍した要塞を見学して来ました。小さい島にコンクリート造の建物が密集して、迫力を感じました。日本で初の鉄筋コンクリート造集合住宅で、狭い人口島で何とか居住空間を確保した結果、この様な島が完成したそうです。東京で初の鉄筋コンクリート造が10年後に建てられた事を考えると、いかに画期的な建築だったかわかりました。



軍艦島(端島)



日本初の鉄筋コンクリート造の建物

かながわ しごと・技能体験フェスタ 2017

平成29年7月22日(土)・23日(日)の両日にパシフィコ横浜において、「かながわしごと・技能体験フェスタ2017」が開催されました。

夏休みに入って最初の上日ということで、朝7時半から並んでいた家族もいました。今年は5回目で、主催者発表で25,600人の来場者があったそうです。

大工組合では、左官組合の手伝いのもと恒例の「木のサイコロ」・「小物入れ」・「ミニすのこ」の3ブースを設け、延べ788人(昨年537人・46.7%増)のちびっこが職人の技に挑戦しました。



会場出入口の様子



ミニすのこづくり体験の様子



作品展示の様子



小物入れづくり体験の様子



作品展示の様子



木のサイコロづくり体験の様子

無料包丁研ぎ 第1衣笠町内会館

大工組合
杉山 幸保

毎年行われている大工組合無料包丁研ぎが、平成29年9月3日(日)第1衣笠町内会館で行われました。昨年同様、この場所も再度お邪魔させていただきました。

長くやらせていただいている包丁研ぎの歴史の中で、「また来てほしい」の声は、その場所場所での苦労はあってもとても嬉しいものです。当日集まった包丁数は、48軒より118本仕上げさせていただきました。作業後、町内会長をはじめ町内会の方々のご厚意により食事をご馳走になりました。

当日は、1年365日の中のたった1日ではありますが、こうして何年後かに繋がるとても意味のある日であるという事、そして、これこそが我々町の大工として最も大切にしなければいけない事であると感ずにはられません。

当日協力をいただきました皆様方、世話役の方にこの場を借りまして御礼申し上げます。また、どこかの町でお会いしましょう。



病気の早期発見のために集団健康診断の受診を

平成29年9月11日(月)・12日(火)横須賀市文化会館展示室にて集団健康診断が実施されました。受診者数は2日間で延べ55名でした。昨年の受診者数41名より14名増加しました。一方、労働安全衛生法に基づく定期健康診断等について、特に小規模事業場は実施率が低く、健診結果からの医師の意見聴取率及びその意見を勘案した事後措置の実施率が非常に低調とされています。

健康管理を続けるコツは、記録をしてそれを頻繁に見返し、異常があった場合は速やかに専門医に診てもらうことです。この機会に受診が出来なかった方は、是非、衣笠病院や市民病院等で人間ドック等の検診をお願いします。なお、今年の集団検診は、9月13日(木)・14日(金)に横須賀市文化会館にて実施しますので、今から予定を入れておくよう併せてお願いします。

都合により受診出来なかった方には
下記の施設の人間ドックをお勧めします

●衣笠病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市小矢部2-23-1

【電話番号】046-852-1116

【予約受付】(月)から(金)までは午前10時から午後4時まで
(土)は午前10時から正午まで



受付の様子

●横須賀市立市民病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市長坂1-3-2

【電話番号】046-858-1851

【予約受付】(月)から(金)までは午前8時30分から午後5時まで
(土)は午前8時30分から午後12時30分まで



会場内の様子

平成29年度木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会

平成29年度木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会が、平成29年10月26日(木)18時40分より横須賀市文化会館大ホールで行われました。

当日は、他団体の大会と重なった影響から昨年よりは若干参加者数が少なかったようですが、321名の参加となりました。当協会からは88名参加し、大会準備には曾我事業運営委員長以下14名の委員の皆様と近藤災防委員長が車両誘導並びに受付を務めました。

なお、今年の安全大会は、9月18日(火)に横須賀市文化会館大ホールにて開催されます。

■平成29年度 木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会参加人数

大工	造園	左官	板金	電気	表具	石材	畳	建具	瓦	鳶	合計
31人	6人	14人	8人	5人	1人	8人	8人	5人	2人	0人	88人

■過去5年間の協会の参加人数

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
108人	91人	101人	91人	88人	95.8人



受付の様子



木建協横須賀地区会 千葉会長の挨拶

平成29年度 横須賀市技能功労者等表彰式

平成29年10月31日(火)午後3時から横須賀市本町3丁目27番地にありますヨコスカ・ベイサイド・ポケットにて、平成29年度横須賀市技能功労者等表彰式が行われました。

受賞された方々、おめでとうございます。

横須賀市技能功労者表彰 【順不同】

左官職 櫻井義明様
建具職 占谷和久様

【表彰基準】

(1) 次に挙げる要件をすべて満たす者

- ・技能者として同一職種に原則として30年以上従事している者
- ・卓越した技能を有し、他の模範と認められる者
- ・同一職種に引き続き従事する者で、その職種の指導的な立場にある者
- ・優秀技能者として表彰を受けたことのある者については、当該表彰を受けてから5年以上経過していること

(2) 全国規模の団体等が主催する全国大会以上の技能競技大会で優勝した者又はそれと同等の成績を修めた者のうち市長が表彰することが適当と認めたる者

平成29年度(2017年度) 横須賀市技能功労者等表彰式



横須賀市技能功労者表彰をされた方々

住宅運営委員会が横須賀市長と会談

平成29年11月7日(火)午後2時55分より横須賀市役所1号館3階総務部秘書課の応接室にて、上地克明横須賀市長と会談が行われました。30分と短い時間の中、横須賀市役所1号館1階で行っている住宅相談窓口に対する評価並びに耐震リフォームに関する悪徳業者の排除、住宅リフォームに対する要望をしました。また、市長は『誰も一人にさせない町横須賀』を目指す事や人口減少抑止問題として谷戸を活用した誘致を積極的に行うようです。



上地横須賀市長へ要望を伝達



会談後の集合写真

第49回 技能コンクール

平成29年11月11日(土)、今年も県立産業技術短期大学校にて第49回技能コンクールが開催されました。この技能コンクールは、神奈川県内の中堅技能者が一堂に集まり、日ごろ鍛えた腕を競い合う技と熱い真剣勝負が繰り広げられる舞台です。競技課題が設定され、時間内に作品を完成させなくてはならず、息を抜く暇もない緊張感漂うなか大工組合の西村 太様と左官組合の菅 良一郎様が出場しました。



大工組合の西村太様



左官組合の菅良一郎様

よこすか産業まつり 2017

大工組合
杉山 幸保

平成29年11月11日(土)・12日(日)に三笠公園にて、当協会大工組合としてよこすか産業まつり2017に参加して参りました。初日の開会2時間前までの雨には驚かされましたが、天気には強い大工組合は、14年目の今年も健在でした。2日間を通して感じた事は、我々が思うよりずっとお客様は弱者である事、不安を抱えているという事。「こんな小さな事、大工さんに頼んでいいの?」町の大工はもっと地域に寄り添える存在でなければならない。ここに来れば、相談出来る。そんな場所になれるようにまた来年も戻ってきたいと思います。



平成29年度 神奈川県技能者等表彰式ほか

平成29年11月15日(水)午後2時より神奈川県立音楽堂にて平成29年度神奈川県技能者等表彰式が行われました。受賞された方々、おめでとうございます。

神奈川県卓越技能者表彰

【順不同】

大工職 岩松一弘様

【技能・功績の概要】

現在もカンナ、ノミを駆使しての伝統技法や手作りにこだわり、高い評価を得ている。また、ものづくり体験教室などの技能振興事業に積極的に参加し、人材育成に力を注いでいる。

左官職 館花 猛様

【技能・功績の概要】

一般の住宅建築に限らず、神社仏閣や蔵の建築にも対応できる技能を有し、伝統工法のみならず現代工法においても左官職の模範となっている。また、多くの技能振興イベントに携わり、技能の継承と後進の育成に努めている。



卓越技能者表彰を受けた方々

神奈川県優秀技能者表彰

【順不同】

左官職 後藤浩一様
表具職 佐々木良行様

全技連功労者表彰

【順不同】

大工職 金崎富男様
瓦職 大橋正様

県災防県支部功労賞

大工職 杉山幸保様

編集後記

平成29年11月26日(日)に協会主催ウォーキングの『秋の逗子・鎌倉ウォーキング』が開催されました。

今回は、参加者数が少なくさびしいウォーキングとなりましたが、逗子市役所から光明寺を經由して鎌倉八幡宮までの約10kmを歩きました。人通りを避け、静かな逗子と鎌倉を歩き、秋のさわやかな空気を胸いっぱい吸い込み、日ごろのストレスや悩みが解消されました。

ウォーキングは足腰を鍛えるためだけでなく、あちらこちら歩くことにより、普段目につかない発見があります。

さあ皆さん、歩きましょう。



逗子～鎌倉をウォーキング



鎌倉八幡宮にて